

BLUE IS FAST



BLUE IS FAST



独自の進化を遂げたWR

今回一新されたWRシリーズは、圧倒的かつ扱いやすいエンデューロ性能を追求して独自の進化を遂げている。シャーシではYZのアルミフレームを基本に足回りのセッティングにより低重心化を実現。

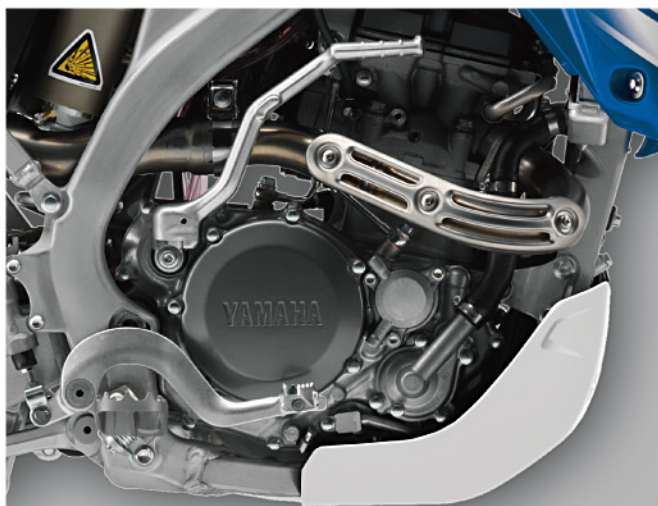
エンジンでは、WR専用の低中速型カムシャフトの初採用によって低中速での扱いやすさを実現。モトクロスと異なり超低速のトライアルセクションから全開走行が要求されるオープンエリアまで幅広いフィールドに対応するパワー特性を、専用設計のカムプロフィールに作り込んだ。

また外装デザインも一新され、エンデューロ性能を徹底的に作り込んでいる。特にタンクまわりの造形は走行実験に先行してクレイモデルの段階から複数の実験ライダーが体重移動のしやすさとコーナリング姿勢との適合をチェック。イン側の足と干渉しないタンク形状を決定した。

またエンデューロマシンにおいてはシートの快適性も重要なポイントだ。これについてもクレイモデルの段階から試作シートを乗せて評価を繰り返した。

このようにエンデューロならではの人間機能を実現するために設計と実験を繰り返したWRは、もうYZのエンデューロ仕様ではない。

YZの戦闘力をベースとしたエンデューロ専用開発マシンなのだ。



《ENGINE》

1) WR専用カム採用新型エンジン

エンデュロでの優れた走行性と快適性を達成するため水冷4ストローク単気筒5バルブエンジンを採用した。2007年モデルでは、特に低・中速でのパフォーマンスを引き出すためカムプロフィール・バルブの最大リフト角の最適化を図り、吸排のタイミングを一新、ミッションのクロスレシオ化の効果も加わり扱い易さを一層高めた。

2)新アルミフレームに対応した新吸気レウアウト

アルミ製フレーム採用に伴い、エアフィルターの整備性向上も配慮した吸気廻りの設計変更を行った。また新カムプロフィールに対応させキャブセッティングを最適化し扱い易さを向上させた。

3)別体オイルタンク採用の新ドライサンプ方式

オイル潤滑は、エンジンの前側に別体タンクを備える新ドライサンプ方式を採用した。重心マスをより低くした。これにあわせ、クランクケースのストレーナー室形状を変更してオイル循環経路を改善。ストレーナー室形状変更でケース容量が拡大し、オイル攪拌抵抗低減を図っている。

4)3～5速のレシオ変更

エンジンの特性変更との最適化を図るため、3、4、5速のレシオを変更、クロスレシオとした。クローズドコースでの競技から、オープンエリアでのデザートレースまで多くの用途に呼応します。

5)その他の特徴

そのほか、エアインダクションシステムの配管変更、新フレームに適合したエキパイ配置変更などを行った。

《CHASSIS》

01) 軽量・アルミ製セミダブルクレードルフレームの採用

エンデュロでの優れた走破性と、ファンライドでの快適性を実現するため、アルミ製セミダブルクレードルフレームを採用。エアインダクションシステム・レギュレーター・サイドスタンド取り付け対応を施している。

なおWR250Fでは06YZ250F 同様のエンジン懸架位置を採用。構造はYZ 同様上下の大物を鍛造素材で構成し、これで鑄造部分をサンドイッチしている構造が特色。アルミ材は、合計9点、3種類のアルミ材の配置関係を相互に最適化し、独自の溶接技術で一つのユニットとして完成させ適度な“しなり”をもつ良好な剛性強度バランスを実現している。

02) フロント廻りへの 軽量アルミ鍛造パーツの投入

ライトフィーリングを具現化するため、ハンドルクラウンとハンドルホルダーをアルミ鑄造から鍛造品へ変更し、形状も一新、締め付けボルト長変更等により軽量・高剛性化を図った。



03) ニュージェネレーションを 強調する外装アイテム

外装パーツをYZと同デザインイメージとすべく、重いモノを中央に集中させ外周部を軽く見せる造形を徹底し、フロントフェンダー以外の外装パーツを全て新設計され、新世代エンデュロのスタイルを強調している。



04) 軽量スリムなヘッドライトとテールランプ

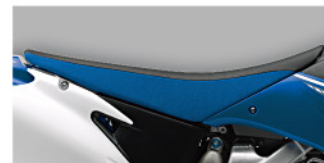
ヘッドライトは小型36.5Wランプを採用し、レンズ面をガラスから樹脂に変更。テールランプにはLEDを採用し小型ながらも視認性を向上させた。なお、ヘッドライト周辺の部品構成見直しにより軽量化した。



05) 専用シートの採用

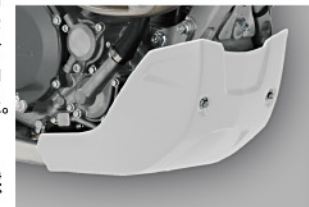
2007年型YZの新シートの外観デザインイメージをそのままに、ロングランでの快適性と良好なホールド感を達成するため専用シート材を織り込んだ厚みのあるWR専用シートを採用した。

また、ライダーの乗車感を基調にタンクとシートの形状を作りこみ、よりスムーズな体重移動に貢献するものとした。



06) 樹脂製エンジンガードの採用

エンジンガードは現行のアルミ製3分割タイプから新設計の樹脂製ワンピースタイプに変更した。軽量化と整備性向上を図りながら、ガードエリアも大幅に拡大させた。



07) ワイドタイプのフットレスト採用

現行WR比で前後幅を拡大、取り付け位置を下げるるとともに、ペグ形状をWR専用デザインに。これらにより、エンデュロに必要なライディング時の快適性とステップ荷重の容易性を確保した。またより泥抜けの良い形状とし、マディコンディションでも安定したグリップを確保した。

08)新ディスクブレーキの採用

足回りの軽量化を図るため、新設計ウェーブ形状のディスクローター前後輪に採用した。孔形状も、丸型から異形として制動力と軽量化を両立させた。



09) アルミテーパーハンドル

アルミ製ハンドルバーは、プロテーパーの新パーツを採用。軽量でコンフォート性、外観が向上した仕様となっている。

10) リアサスペンション

サブタンク大型化により、ロングライドでもより安定した性能を引き出している。また、全長をわずかに伸ばし、シャーシディメンジョンをより適正化した。

11) 整備性が向上したエアクリーナーボックス

新たに1ファスナーで開閉できる整備性に優れたエアクリーナーボックスを採用。バインダータイプのエレメント固定方式と相まって、より短時間でエアクリーナーエレメントを交換可能とした。

WR250F

BLUE IS FAST



DPBSE(ディーパーブリッシュブルーソリッドE)

WR250F プレスト参考小売価格 735,000円
(本体価格 700,000円、消費税 35,000円)

●プレスト参考小売価格(リサイクル費用含む)には、保険料・税金(消費税を除く)・配送料・排出ガス試験結果成績表費用等、登録に伴う諸費用は含まれていません。
●詳しくは販売店にお問合わせ下さい。

[欧州一般仕様]

ENGINE

原動機種類	4ストローク・水冷・DOHC・5バルブ
気筒数・配列/総排気量	単気筒/250cm ³
内径×行程	77.0×53.6mm
最高出力	NA
最大トルク	NA
燃料供給	キャブレター
始動方式	セル・キック併用式
燃料タンク容量	8.0L
変速機型式	リターン式5段
2次減速機構	チェーン
2次減速比	50/13 3,846

CHASSIS

全長/全幅/全高	2,180mm/825mm/1,305mm
シート高	990mm
軸間距離	1,480mm
乾燥重量	106kg
懸架装置(前)	テレスコピックフォーク
(後)	スイングアーム
制動装置(前)	油圧式シングルディスク
(後)	油圧式シングルディスク
タイヤサイズ(前)	90/90-21 54R
(後)	130/90-18 69R

●コンペティションモデルの為、ナンバー登録、公道走行はできません。
●本仕様は予告なく変更することがあります。●仕様変更などにより写真や内容が一部実車と異なる場合があります。●ボディカラーは印刷の為、実車と異なって見える場合があります。●諸条件により取扱い商品が変更になる場合もあります。●ご使用前には取扱説明書をよくお読み下さい。●このリーフレット紙面に記載されている内容は予告なく変更することを予めご了承願います。

■プレストオフィシャルショップ■

<http://www.presto-corp.jp/>

2006年8月現在 / この印刷物を無断転用・無断使用することはお断りいたします。
060825057000

Club YAMAHA

初年度年会費無料

購入された皆様には、バイクレスキューシステム・オプション保険システムをはじめ、様々な特典のついた《クラブヤマハモーターサイクル》の初年度年会費が無料です。あなたのモーターサイクルライフを充実させるためには是非保証登録時にご利用下さい。※2年目以降は年会費 2000円

詳しい情報はこちらへ

<http://www.club-yamaha-motorcycle.com>



このマークが貼付された車両は、プレスト参考小売価格にリサイクル費用が含まれています。廃棄時に新たなリサイクル費用は必要ありません。但し、廃棄二輪車取扱店に収集・運搬を依頼する場合の収集運搬費用はお客さまのご負担となります。

FC 夢のマシンを世界から
(株)プレストコーポレーション

〒105-0014 東京都港区芝1丁目4-7 ニチガビル
TEL:03(5419)8231 FAX:03(5419)8232